

事務事業名 老人福祉センター管理運営事業

出力日：令和05年04月27日

キーコード：175

施策：	10	高齢者福祉の充実 ~地域包括ケアシステムの推進~	財務コード	01030102-04-00
基本事業：	01	社会参加と生きがいづくり	担当部	健康福祉部
基本事業の成果指標	地域活動等に参加している高齢者の割合 生きがいを持っている高齢者の割合		担当課	健康推進課
			担当係	健康企画担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	昭和49年度 ~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1. 対象 (誰、何に対して事業を行うのか)			2. 手段 (事務事業の内容、やり方、手順)						
筑紫野市老人福祉センター			筑紫野市総合保健福祉センター「カミーリヤ」内にある「筑紫野市老人福祉センター」の管理運営を筑紫野市社会福祉協議会に委託し、施設の維持管理、入館受付業務等を行うもの。 【委託事業内容】 ・施設維持管理：受付業務、施設清掃、施設各種設備の検査・補修 ・保険加入：賠償責任保険、企業財産保険						
3. 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)			【施設休館日及び利用時間】 ・休館日：月曜日及び休館日(12月28日から翌年1月3日まで) ・利用時間：<個人利用>午前9時から午後7時まで (浴場は午前10時から午後6時45分まで) <貸切利用>午前9時から午後6時まで						
4. 成果 (簡易評価は未記入)									
成果指標名称		単位	02年度 実績	03年度 実績	04年度 当初	05年度 要求	06年度 計画	07年度 計画	目標
年間総入場者数		人	32,037	28,017	72,500	72,500			73,500
1日あたりの平均入場者数 (休館日の娯楽室利用者、無料開放時の利用者を除く)		人	126	110	235	235			250
5. コスト									
事業費		計	千円	15,642	15,929	16,537	17,422		
		国	千円	0		0	0		
		県	千円	0		0	0		
		地方債	千円	0		0	0		
		その他	千円	2,242	1,816	6,000	6,000		
一般	千円	13,400	14,113	10,537	11,422				
正職員人工数		人工	0.2	0.2	0.2				
正職員人件費		千円	1,606	1,584	1,546				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	17,248	17,513	18,083	17,422			
6. 成果状況及びコメント (簡易評価は未記入)									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない (停滞・低下)		(状況) 利用者が令和2年度に比べ4,020人減少している。 (原因) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、休館したことが主な要因である。1日の平均利用者についても、新型コロナウイルス感染症が影響したと考えられる。 (課題) 高齢者は新型コロナウイルス感染症の重症化リスクが高いことから、利用者の感染防止対策を十分に図りながら運営を行う必要がある。							
7. 評価及びコメント (簡易評価は未記入)									
対象動向	維持	類似事業	なし						
手段効率化余地	あり	コスト削減余地	あり						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	あり						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案 (簡易評価は必要な場合のみ記入)					改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用 (維持/事業終了の場合は記入する必要なし)									
・契約の一本化 (施設の保守検査業務について施設全体としてのコスト削減に取り組む) ・利用者ニーズの取組み (アンケートを実施して利用者の声をより反映する) ・周知に関する具体的取組み (広報など)									
事業開始背景及び現在の環境変化 (市民・議会等の要望)					備考・特記事項 or 進行管理欄				
平成10年の総合保健福祉センターの開館にあわせ、二日市南にあった旧老人福祉施設を廃止し、筑紫野市総合保健福祉センター「カミーリヤ」内に併設した。					平成28年度から所管課が高齢者支援課から健康推進課に移管された。				